



教員が研究の楽しさを語る

第278回(6/27)小林 達明先生推薦 ブックガイド



※掲載されている本はN棟3階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

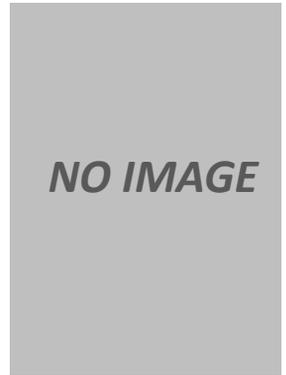
生物多様性緑化ハンドブック：豊かな環境と生態系を保全・創出するための計画と技術

著者：小林達明, 倉本宣編

出版：地人書館, 2006.3

コメント：緑化が自然環境を破壊しているという訴えに対して、保全生態学や景観生態学、生態遺伝学の成果を用いて、生物多様性保全に貢献する新しい緑化の考え方と具体的手法について提案した書。

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB00161879](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB00161879)



Book2

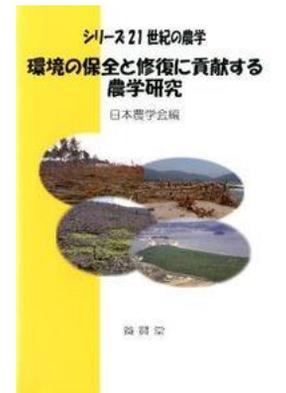
環境の保全と修復に貢献する農学研究 (シリーズ21世紀の農学)

著者：日本農学会編

出版：養賢堂, 2012.4

コメント：砂漠化、赤潮、火山噴火、土壌汚染、津波、放射能汚染等によって劣化した生態系や農林地の様々な取り組みについて紹介。小林は、中国内蒙古自治区の砂漠化について報告。

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10026697](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10026697)



Book3

市民の力で湧水自然を守る・柏市こんぶくろ池物語 第2版 (千葉学ブックレット：県土と県民の豊かな未来に向けて、都市と自然環境 4)

著者：こんぶくろ池自然の森とアドバイザー会議著；こんぶくろ池自然の森編出版

出版：千葉日報社, 2023.2

コメント：小林が関わっている柏市北西部にある湧水湿地と周囲の森林の市民活動、地史・歴史、動植物、保管理計画などについてまとめた市民科学の本。2011年初版発行され、本年再版された活動の拠り所になっている書。

[この本を読む→https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10120042](https://opac.ll.chiba-u.jp/opac/opac_link/bibid/FB10120042)

※松戸分館で所蔵しています

